実地医家における高齢ドライバーへの指導研修会

【開催概要】

1．趣　旨

我が国における70歳以上の運転免許保有者数は1,300万人を超え、今後もドライバーの高齢化が進んでいくと考えられます。また、高齢ドライバーによる交通事故も社会問題化しており、高齢ドライバーによる交通事故防止対策は喫緊の課題となっています。

そこで、東京都医師会「高齢社会における運転技能および運転環境検討委員会」では、今後、実地医家において、患者本人やその家族から運転に関する不安や免許返納の相談、警察に提出する診断書作成の依頼などますます増えていくと予想されることから、実地医家の先生方が、運転に関する日常の診療でご活用いただくことを目的に「実地医家における高齢ドライバーへの指導ガイド」を作成いたしました。

本研修会では「指導ガイド」より、安全ゆとり運転および運転に関する諸機能の診断・指導のポイントなどを中心にご紹介いたします。日常診療現場での一助になれば幸いです。

2．開催日時

令和6年1月27日（土）14：00～16：10（13:30 配信開始）

3．開催形式

オンライン配信：「Cisco Webex」

4．対　象　東京都医師会員

5．参加費　無料

6．取得単位

日本医師会生涯教育制度・・・合計1単位【カリキュラムコード：4、36】

7．申込方法・期限

東京都医師会HP内「研修申込システム」により、令和６年１月23日（火）までにお申込みください。

URL：https://study.tokyo.med.or.jp/publish/Login

※日本医師会生涯教育制度の単位を希望されない場合は、メールでの申込みも受け付けます。所属地区医師会、氏名、電話番号を明記の上、本会医療介護福祉課宛（iryoufukushi@tokyo.med.or.jp）お申し込みください。なお、申込の際の件名は“実地医家における高齢ドライバーへの指導研修会”としてください。

8．問合せ先

東京都医師会 医療介護福祉課

TEL：03-3294-8835（直通）　E-mail：iryoufukushi@tokyo.med.or.jp

実地医家における高齢ドライバーへの指導研修会

日時：令和６年１月２７日（土）１４：００～
オンライン配信：「Cisco Webex」

司会：高齢社会における運転技能および
運転環境検討委員会委員長　吉本　一哉

14：00　**開　会**　　東京都医師会副会長　平川　博之

14：05　**「日常診療における高齢ドライバーへの診察・指導について」**

１．実地医家における高齢ドライバーへの指導ガイドについて（10分）
千葉県立保健医療大学 リハビリテーション学科
作業療法学専攻　作業療法士　藤田　佳男

２．安全ゆとり運転の患者への指導方法について（30分）　　**【CC4：0.5単位】**
実践女子大学 人間社会学部 人間社会学科 教授　松浦　常夫

≪質疑応答≫

３．運転に関する諸機能について

１）「視機能について」（30分）　　**【CC36：0.5単位】**
西葛西・井上眼科病院 副院長　國松　志保

２）「認知機能について」（20分）
慶應義塾大学予防医療センター 特任教授　三村　　將

３）「身体機能と運転再開の実臨床」（20分）
東京都リハビリテーション病院 リハビリテーション科
研究担当部長　武原　　格

≪質疑応答≫

16：10　**閉　会**　　東京都医師会理事　西田　伸一